

## 令和7年度尾張旭市一般会計補正予算（第6号）

### 討論要旨 松原たかし議員

今回の補正予算は、物価高騰下において市民生活を支えるとともに、国の補正予算を最大限活用し、本市の将来を見据えた投資を積極的に進めるものであり、高く評価いたします。とりわけ、市長、議長や一部の議員が国に対して積極的な要望活動を行われたことにより、本市に対して手厚い国庫補助採択をされたものと受け止めております。改めて、市長をはじめ要望に行かれた議員の方々に対し、深く感謝を申し上げます。

さて、今回の補正予算ですが、まず食料品等の物価高騰対策として、全市民約8万4,000人に対し一人当たり5,000円分のギフトカード型商品券を配付する事業は、公平かつ迅速な支援策として評価できます。また、全国の様々な店舗で幅広く利用可能な既存の商品券を活用することで、利便性を確保し、事業の実施に当たっては、市内事業者の協力を得ながら市内での利用促進を図るとのことであり、地域経済の活性化も期待できます。商品券は4月下旬以降に配付予定で、12月末まで使え、半年以上の使用期間が確保され、計画的に利用できる点も利便性が高いと評価します。また、事業者支援についても、小規模企業等のデジタル化支援の拡充、省エネ設備投資への補助など、きめ細かな支援策が盛り込まれております。さらに、社会福祉事業所、保育所、放課後児童クラブへの支援は、物価高騰の影響を受けながらも市民生活を支えている現場に対してきめ細やかな配慮をするものであり、評価します。加えて、手厚い国庫補助の採択により、三郷駅周辺まちづくり事業、北原山土地区画整理事業、橋梁長寿命化事業、水道管耐震化事業など、本市の将来を見据えたインフラ整備についても着実に推進するとの内容になっております。今回の補正予算により、市民サービスの向上と本市の発展に向けた取組が着実かつ迅速に進められることを期待し、本議案に対する賛成討論とさせていただきます。